

まちの話題

地域の芸能文化を楽しむ

3月5日、白神寿の家で「第41回松前地区春の芸能祭」が開催されました。この芸能祭は、松前地区文化団体協議会（会長・佐橋實孝）が主催し、毎年開催されているもので、町内各サークルなどが出演しました。

この日のために練習を重ねてきた舞踊や歌謡などに約100名の観客が盛んに拍手を送っていました。



交通事故ゼロ

3500日達成!

松前町では、3月13日をもって交通事故ゼロ「3500日」(約9年8カ月)を達成しました。

3月22日には、北海道知事からの感謝状と公益社団法人北海道交通安全推進委員会会長から表彰状が贈られました。

今後もこの記録がいつまでも続くよう、町民一丸となって交通安全を心がけましょう。



きれいな花が咲くように

桜、梅の剪定作業

2月27日、北海道電力株式会社福島営業所（所長・窪田貴之）が、桜の剪定作業に役立ててほしいと、高い所の作業ができるように高所作業車で協力していただきました。

松前花の会（会長・清水猛）と公園管理担当者は、「普段、高所で作業が困難なところの剪定ができ、非常にありがたいです」と話していました。



また、3月12日、松前公園で松前花の会の会員約20名が梅や桜の剪定作業を行いました。

毎年、樹木が休眠しているこの時期に行われており、きれいな花が咲くように剪定ハサミや高枝ノコなどで樹形を整えたり、病気の枝や枯れ枝を切り取りました。



**菅野幸子さん
北海道教育実践表彰を受賞**

このたび、菅野幸子さん（松城小教諭）が、平成28年度北海道教育実践表彰を受賞しました。

これは、菅野さんが、書道担当教諭、また町書道教育推進委員として、「書道科」の指導内容や指導計画、評価方法などの改善に取り組むなど、書道教育の充実、発展に尽力された功績が認められたものです。



**ペットボトルキャップが
世界の子どもたちを救う**

3月10日、松城小学校児童から、松前ライオンズクラブへ「ペットボトル・キャップリサイクル運動」で収集したキャップ約100kgが、贈呈されました。

寄贈されたキャップは、東南アジアの国々の子どものために、ポリオワクチンなどとして役立たれます。



**松前城資料館へ
畳付き木製ベンチを寄贈**

3月3日、松前建築業協会（会長・斉藤義市）から地域貢献の一環として、「畳付き木製ベンチ3脚」が松前城資料館へ寄贈されました。

ベンチは、3階の休憩スペースに置き、来館者の皆様に利用していただいています。



**ふるさと想いなつかしむ
函館松前会**

3月4日、函館市で、ふるさと松前を離れ、函館市圏域に在住している方々で組織している函館松前会（会長・沼田順悦）の総会が開催され、会員約60名が出席しました。

初めに沼田会長からのあいさつと、石山町長や伊藤

町議会議長から町政や松前の近況などの報告がありました。

そのあとの懇親会では、カラオケや舞踊などで楽しいひとときを過ごし、出席された方々は、ふるさと松前を想う仲間たちと、思い出話しに花を咲かせていました。

